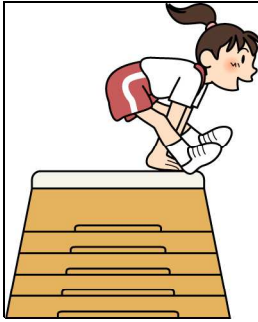


目的を明確にした授業の実践を！



会津教育事務所

新学習指導要領が今年度から、中学校では次年度から完全実施となります。日々の授業を進める上で、今回の学習指導要領改訂の趣旨を再確認し、体育・保健体育科における課題や目標をしっかりと把握することが重要です。

今回は、学習指導要領「**体育・保健体育科の改善の基本方針**」に基づいて検証してみましよう。

ステップ1

課題を把握する！

◇体育・保健体育科の改善の基本方針

(前段部分)
 体育科・保健体育科については、その課題を踏まえ、生涯にわたって健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現することを重視し改善を図る。

*課題としては、あわせて6つ（体育4、保健2）あげられました。今回は、体育にのみ視点を当ててみました。

- (ア) 運動する子どもとそうでない子どもの二極化傾向がある。
- (イ) 子どもの体力の低下傾向が依然深刻である。
- (ウ) 生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の育成が十分に図られていない例も見られる。
- (エ) 学習体験のないまま領域を選択しているのではないか。
 (これは特に中学校の選択に領域に関わる課題です。)



学校での検証の視点

*各校で、次のような視点から検証し、実践に移していきましょう。

(ア) について	(イ) について	(ウ) について	(エ) について
○二極化の実態はありますか？	○体力低下の実態はありますか？	○子どもたちは、運動の喜びや運動することの必要性を理解していますか？	○学習経験の無いまま、次への段階へと学習を進めている実態はありますか？
○二極化の原因としてはどのようなことが考えられますか？	○その原因として考えられることは？	○無いとすれば、その原因として考えられることは？	○そのような実態があるとしたら、何が課題ですか？
○二極化をなくすための取り組みとしてどのようなことが考えられますか？	○体力低下を防ぐ取り組みとしてどのようなことが考えられますか？	○改善するための取り組みにはどのようなことが考えられますか？	○課題を解決するにはどうすべきですか？

ステップ2

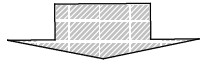
改善の方向性を把握する！

◇体育・保健体育科の改善の基本方針（つづき）

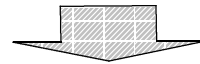
（後段部分）

その際、心と体をより一体としてとらえ、健全な成長を促すことが重要なことから保健と体育を関連させて指導すること。

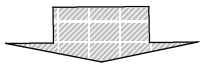
また、学習したことを実生活、実社会で活かすことを重視し、学校段階の接続及び発達段階に応じて指導内容を整理し、明確に示すことで体系化を図る。



心と体をより一体としてとらえ、健全な成長を促すことが重要

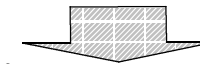


学習したことを実生活、実社会で活かすことを重視



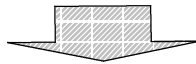
そのためには？

保健と体育を関連させて指導する。



そのためには？

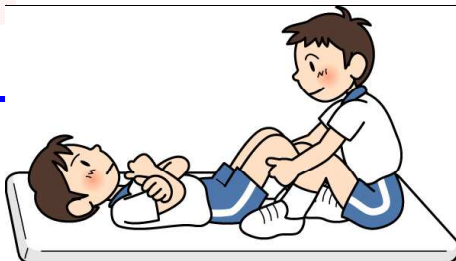
学校段階の接続及び発達段階に応じて指導内容を整理し、明確に示すことで体系化を図る。



学校での検証の視点

* 各校で、次のような視点から検証し、実践に移していきましょう。

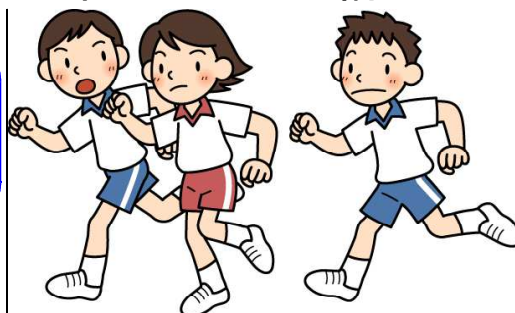
保健と体育を関連させて指導	学校段階の接続及び発達段階に応じた指導内容
○教育目標や学校保健目標を踏まえて、体育・保健体育科の目標がしっかり位置づけているか。	○体系化された運動領域の学習の流れを把握しているか。
○目標達成に向けて、年間指導計画が作成されているか。	○自校の実態を明らかにし、目標を設定しているか。
○保健主事や養護教諭等と連携した授業の実践や、関係職員との連携が図られているか。	○目標へ向けて年間計画や単元指導計画を作成し、取り組んでいるか。
○子どもたちは、保健と体育とのつながりを理解・意識しているか。	○前年度に実施した学習内容、次年度に実施する学習内容を意識し、指導を行っているか。
	○子どもたちは、 <u>体育・保健体育を学習する意義を理解しているか？</u>



体育・保健体育を学ぶ意義はもちろん、一つ一つの運動のねらいやポイントを理解させながらの指導が大事です。

体育・保健体育科の究極の目標到達への構想

楽しく明るい生活を
営む態度を育てる



授業・教育活動の改善・充実

A c t i o n

評価・見直し

C h e c k

授業・教育活動の実践

D o

目標設定・計画・体制の整備

P l a n

教科目標、学習指導要領、児童生徒の実態等を把握

【小学校 体育科の目標】

- 心と体を一体としてとらえる
- 適切な運動の経験と健康・安全について理解する
- 生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる
- 健康の保持増進と体力の向上を図る

【中学校 保健体育科の目標】

- 心と体を一体としてとらえる
- 運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して
- 生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てる
- 健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図る

*太字は、小学校と中学校で異なる箇所

次回は、「心と体を一体として」について、言語活動の充実に関連した内容を掲載する予定です。また、学校訪問で参加した授業から特徴ある活動を紹介したいと思います。